

公共交通とまちづくり

公共交通に係る法制度やモビリティマネジメント、高齢者等の移動手段の確保、新たなモビリティサービスの動向等に関する講義、演習等により、人口減少・少子高齢化時代の地域における円滑な移動の確保等、公共交通とまちづくりについて学びます。

日程	令和5年10月16日(月)～10月20日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	40名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和5年8月1日(火)

申込方法 ※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。(「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。)

申込み・問合せ先 ♣ ♣ ♣ ♣ ♣

市町村職員中央研修所 研修部

TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※当研修所では感染症の感染防止のための措置を講じた上で、研修を実施しています。

10月16日/月

13:30 - 15:00
入所

15:30 -
オリエンテーション・開講式

17:00 - **討議**
課題演習

10月17日/火

9:00 - 10:35 **講義**
公共交通に係る法制度と国の動向
国土交通省総合政策局地域交通課

公共交通政策に係る法制度の概要や国の動向等について学びます。

10:50 - 15:35 **講義**
公共交通とまちづくり
一般社団法人 グローカル交流推進機構理事長
土井 勉 氏

公共交通とまちづくりの考え方やビジョン、人口減少・少子高齢化時代における公共交通と市町村の役割、持続可能な地域公共通施策の実践に必要な知識等を学びます。

15:50 - 17:45 **討議**
課題演習

数人の演習班に分かれ、各市町村が直面する公共交通に係る課題をテーマとして、自主的な討議を行います。

10月18日 / 水

9:00 - 12:00

講義

モビリティ・マネジメント

愛媛大学社会共創学部教授

松村 暢彦 氏

環境や健康などに配慮した交通行動を呼びかけていくことにより、多様な交通手段を適切に利用する状態を目指すモビリティ・マネジメントの考え方や事例について学びます。

13:00 - 14:10

講義

高齢者等の移動手段の確保

特定非営利活動法人

全国移動サービスネットワーク副理事長

河崎 民子 氏

高齢者や障がい者等、外出に制約のある方の移動手段の確保に係る現状・課題や取り組みについて学びます。

14:25 - 17:45

討議

課題演習

M E M O

Time Schedule

10月19日 / 木

9:00 - 10:35

講義

交通事業者の現状・課題と取り組み

網走バス株式会社 常務取締役

明神 健太 氏

交通事業者から、現状・課題や取り組みについて学びます。

10:50 - 12:00

レクチャー&フォーラム

事例紹介

秋田県三種町企画政策課

地域公共交通政策に先進的に取り組んでいる市町村の事例から、施策立案・実施のポイントを学びます。

13:00 - 15:35

講義

新たなモビリティサービスの動向

東京大学大学院新領域創成科学研究科特任教授

中村 文彦 氏

ICTを活用した新たなモビリティサービスやMaaSの動向、交通分野における先進的な取り組み等について学びます。

15:50 - 17:45

討議

課題演習

10月20日 / 金

9:00 - 12:00

発表・講評

課題演習

一般社団法人 グローカル交流推進機構理事長

土井 勉 氏

演習班ごとに討議した成果を全員の前で発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師から講評をいただきます。

12:10 -

修了式